意　見　書

意見提出者

|  |  |
| --- | --- |
| 所属（会社名・団体名等）（※１） |  |
| 氏名（※２） |  |
| 住所（※２） |  |
| 連絡先 | 連絡担当者氏名：  電話：  e-mail： |

※１　個人の場合は「個人」とご記入ください。

※２　法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地をご記入ください。

意見提出フォーマット

　左欄は、回答上の便宜のために意見募集対象である「報告書（案）」の目次を抜粋する形で設けたものです。

|  |  |
| --- | --- |
| はじめに | |
| （該当箇所） | （御意見） |
| 第１章　検討の背景と現状 | |
| 1.1　　我が国のインターネットトラヒックを巡るこれまでの状況 |  |
| 1. 我が国のインターネット利用の発展と   インターネットトラヒック |  |
| （2）我が国のインターネットトラヒックの  課題に係るこれまでの取組 |  |
| 1.2　「新たな日常」におけるインターネットの利用と依存度の変化 |  |
| （１）「新たな日常」におけるインターネット  トラヒックの変化 |  |
| （２）インターネット利用者側の変化 |  |
| （３）インターネット上のコンテンツ提供者  側の変化 |  |
| 1.3　「新たな日常」におけるインターネット  の品質確保に向けた諸課題  に関する課題 |  |
| 第２章 インターネットの品質確保に向けた諸課題に関する検討 | |
| 2.1　通信事業者を始めとする関係者 におけるインターネットトラヒック増加への対応 |  |
| （１） 通信事業者に係る取組 |  |
| （２） コンテンツ事業者に係る取組 |  |
| （３） CONECTの取組 |  |
| （４） 業界の垣根を越えた更なる協力 |  |
| 2.2　利用者のインターネット接続に係る課題への対応 |  |
| （１） 利用者の通信品質への関心の高まり |  |
| （２） 利用者への啓発活動等 |  |
| （３） 集合住宅の構内配線や宅内のWi-Fi等の利用者環境の改善 |  |
| （４） 企業ＬＡＮとインターネット利用 |  |
| 2.3　インターネットトラヒックの首都圏一極集中の解消 |  |
| （１） インターネットトラヒックの地域分散 |  |
| （２） インターネットに係る地域格差の解消 |  |
| （３） 耐災害性強化 |  |
| 第３章　今後の取組方針 | |
| Ⅰ　具体的取組方針 |  |
| Ⅱ　取組のフォローアップ |  |
| 「新たな日常」におけるインターネットのサービス品質確保に向けた取組に係るロードマップ |  |
| おわりに | |
| （該当箇所） |  |